

2017-2018年度



第2570地区

# 行田さくらロータリークラブ週報

国際ロータリー第2570地区ガバナーテーマ

## 「RI戦略計画を皆で一緒に実行しよう!!」

ロータリー:  
変化をもたらす

ガバナー 細井 保雄

会長方針

### 「おかげ」に報いる奉仕を

会長 藤倉 武

会幹編 長事集 藤川 梁 神 渡 時 今  
倉野 瀬 田 辺 田 津  
武 人 司 健 里 出 日 昭 忠 聖 之 助  
事務局 埼玉県行田市行田5-10  
スリーハートビル3F  
電話 048 (564) 3000番  
例会日時 火曜日12:30~13:30  
例会場 ベルヴィアイトピア  
行田市持田2792-1  
電話 048 (553) 3770番  
URL <http://www.tvg.ne.jp/s-rotary/>  
撮影：丸墓山のサクラ  
印刷：マツオカ印刷株式会社

### 第2090回 (1月16日) 例会報告

- \* 点 鐘 藤倉 武 会長
- \* ロータリーソング
  - ・ 奉仕の理想
  - ・ 「ロータリーとは何ですか？」
 ロータリーを他人に告げる歌
- \* 4つのテスト唱和
- \* 来訪者紹介
  - 国際ロータリー第2570地区
  - ロータリー財団部門ポリオプラス委員会
  - 委員長中川正明様
- \* 会長報告 藤倉武会長
- \* 幹事報告 川野健人幹事
- \* 誕生祝い 横川福治会員、島崎義春会員
- \* 出席状況報告 長島豊委員長
- \* ニコニコ報告 早崎敬委員長
- \* 委員会報告
  - ・ 「クビアカツヤカミキリ」の件 橋本恭一会員
- \* 3分間スピーチ 島崎義春会員
- \* 卓話者紹介 ロータリー研修委員長五十幡和彦
- \* 本日の卓話
  - 国際ロータリー第2570地区
  - 地区研修委員会委員長 (地区研修リーダー)
  - 坂本元彦様
  - 新春放談職業奉仕について
- \* 謝 辞 藤倉武会長
- \* 点 鐘 藤倉武会長

### 会長報告



藤倉武 会長

1月9日の三クラブ合同賀詞交歓会には SAA 倉持委員長、鈴木会員、親睦委員橋本祐一会員、早崎会員、当クラブの会員の皆様ご協力ありがとうございました。

本日は、新春放談と題しまして、坂本元彦PG、地区研修委員長の卓話をいただきます。1月15日埼玉新聞のトップ、1月16日の日本経済新聞埼玉版のトップに桜の害虫のクビアカツヤカミキリの記事が掲載されました。

昨年12月11日に新聞記者との懇談会が魚豊でありましたが、(埼玉新聞2名、東京新聞1名、朝日新聞1名、日本経済新聞1名、今回初めて日経の女性記者藤田このり氏に参加していただきました。早速2月6日の例会に卓話をお願いしております。)

この席上クビアカツヤカミキリに対する我がクラブの取り組みが話題に上がりましたが、記事のきっかけになったと自負しております。

## 幹事報告



### 川野健人 幹事

本日は、お忙しいところ、パストガバナーであり、地区研修委員長でもあります坂本元彦様、新春放談であります卓話、ありがとうございます。

大変、楽しみにしておりました。よろしく願いいたします。

幹事報告をします。

本日は、理事会がありました。2月プログラムの件が承認されました。

また、昨年、満願寺の枝垂れ桜で佐野藤右衛門先生に診断して頂きましたが、その時に、ご指摘を頂いた、枝垂れ桜の支柱の改善をした方がいいと言われておりました。今年は、桜の保全活動として、クビアカもありますが、こちらの支柱の改善を行う事業が、理事会で承認されました。

三島造園さんにご依頼したいと思います。後日、三島会員には、事業の報告はして頂きたいと思っております。よろしく願いいたします。

地区役員委嘱の件として、ロータリー米山記念奨学部門委員長として島崎会員が承認されました。

地区大会の関係ですが、本日、例会後にロータリーフェスタの打ち合わせがあります。関係される方は、残ってください。

また、来週の24日水曜日、こちらも、地区大会の総務部会の打ち合わせが魚豊で6時39分より行われます。対象の方はよろしく願いいたします。

最後になりましたが、本年もよろしく願いいたします。以上幹事報告でした。

## 誕生祝い



### 横川福治会員、島崎義春会員

## 出席報告

### 長島豊 委員長

会員数	出席対象者	出席者	メーキャップ	出席率
51名	49名	32名	0名	65%

## ニコニコ報告

### 早崎敬 委員長

藤倉会長 新年おめでとうございます。坂本パストガバナー様、新春放談宜しくお願い致します。

川野幹事 本日の卓話、坂本元彦研修リーダー様よろしく願いします。今年初めての句は「ロータリーの友」のお題で行きたいと思えます。「友読んだ それが僕らの合言葉」「泣かぬなら 読ませてみよう 友の本」本年も宜しくお願い致します。

細井ガバナー 坂本パストガバナーご多用のところありがとうございます。よろしく願いします。

清水会員 一句「研修の 新春放談 意気高し」坂本委員長様、新春早々卓話有難うございます。

松岡会員 一句「先輩の 新春卓話 クラブの例会」坂本さん地区大会も宜しくお願い致します。

長谷川会員 よろしく願いします。

古田会員 坂本パストガバナーご来訪楽しみにしておりました。

横川会員 誕生祝いありがとうございます。枯希を3年過ぎました。RC歴も30年です。お年寄りを大事にして下さい。

矢澤会員 坂本パストガバナーようこそ。卓話楽しみにしていました。今年も宜しく願いします。

新井会員 坂本パストガバナーのご来訪を歓迎申し上げます。本日の卓話楽しみにしておりました。よろしくお願いいたします。

橋本恭一会員 1月15日クビアカツヤカミキリムシが特定外来生物に指定されました。それに伴い埼玉県も対策とPRに入りました。行田では昨夏より行動を始めましたが、これからが正念場です。

孤高のイラストレーター「生頼範義」展が上野の森美術館で開催中です。20歳代のころ夢中で読んだ平井和正さんの小説、幻魔大戦の「ベガ」が立体造形物とした展示、もうすぐ商品化されるそうです。「ほしいなー！！！！誕生日プレゼントにロータリーで買ってください、藤倉会長、たったの54,000円です」

五十幡会員 本日は坂本パストガバナーの卓話、有難うございます。地区研修委員会委員長のお話をクラブで聞かせて頂くのは大変名誉なことです。宜しくお願い致します。

時田会員 明けましておめでとうございます。皆さん7月からよろしくお願いいたします。ご協力よろしくお願いいたします。

宮本会員 今年もセンター試験が無事終わってホッとしています。雪国でなくてありがたいです。

同文～ 新年おめでとうございます。坂本パストガバナー様、新春放談宜しくお願い致します  
戸ヶ崎会員 田中清自会員 田邊会員 渡辺会員 田中利幸会員 倉持会員 半田会員 春日会員 大谷会員 高橋会員 橋本祐一会員 長島会員 今津会員 早崎会員 江口会員 飯塚会員

### 3分間スピーチ



島崎義春会員

### 本日の卓話

卓話者紹介

ロータリー研修委員会

五十幡和彦委員長



### 本日の卓話



国際ロータリー第2570地区

地区研修委員会委員長（地区研修リーダー）

坂本元彦様

職業奉仕について H30、1,16 行田さくら RC  
1月は職業奉仕月間です。

職業奉仕は分かり辛いと言われていますが、これは奉仕の結果が眼に見えにくい、計測が出来ない、他の奉仕部門と比べて仲間意識、満足感、喜び等において遜色があるためだと思います。

この職業奉仕を今までとは違った解釈で理解しやすく明瞭に表したものとして、昨年ロータリーの友1月号に第2840地区群馬の前橋RCの本田博己PDGが職業奉仕はロータリーの根幹か？という文章を載せています。従来日本では、職業奉仕は倫理向上運動とか職業倫理論で語られることが多く具体的な言葉として\*ロータリーでは職業奉仕ありき、\*職業奉仕はロータリーの原点、\*他の奉仕は団体で行うが職業奉仕は個人で行うもの、\*シェルドンの理論がロータリーの職業奉仕、\*お金をもらおうと職業奉仕でもらわれないと社会奉仕、\*他の四大奉仕の根底に職業奉仕が存在している、\*他の奉仕

部門より上位である等に加えて、職業奉仕の理念はロータリーそのものの理念であり、利他の精神や職業の倫理感、高潔性を高めこの理念の元で職業奉仕の実践を行う事が最も重要である等の認識がありました。はたしてそれで良いのか？この事に対する答えが述べてあるのです。現在世界における職業奉仕のとらえ方は、簡単に言うと単に五大奉仕の内の1つの奉仕部門に過ぎない。日本のロータリアンが思っている程思い入れは強くないのです。そもそも五大奉仕の定義はRIの定款、細則には載っていません。載っているのは標準ロータリークラブ定款です。五大奉仕はクラブで行う活動であると主張しているのです。現実的には日本のロータリアンが思っている程国際大会の場では討議されていません。昨年のアトランタ国際大会では100の分科会（実際は127、オーバーラップしている）の内、職業奉仕に関するものは1件、英語のみの1時間だけでした。「因みに、\*リーダーの育成 27 \*奉仕プロジェクト 49 \*成功へのパートナーシップ 15 \*広報、公共イメージ 16 \*会員基盤の増強 20」（第2650地区、福井の刀根荘兵衛 PDG の報告による）この事からしても職業奉仕の置かれている位置が分かります。従来 of 日本的な考え方を世界ではしていないのが実情なのです。RIの言っている職業奉仕とはどういうことか少し考えてみますと、「職業奉仕の定義」としては、2016年の規定審議会ですら少し変更となりましたが、奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、（そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えること）が含まれる。

( ) 部分が追加されたが、これは職業奉仕の実践はクラブと会員両方で行う責務があると言っているのです。日本では会員個人の責務と考えている解釈が多い。また「職業奉仕月間」の定義では、職業奉仕月間は、クラブが職業奉仕の理念を日々、実践することを強調するための月間である。この月間中に推奨されるクラブ活動には、地区行事でのボランテ

ィアの表彰、ロータリー親睦活動への参加の推進、職業奉仕活動またはプロジェクトの実施、未充填の職業分類に焦点を当てた会員増強の推進などが含まれるとなっています。職業奉仕の実践では会員増強のことまでいっています。またロータリー親睦活動の内容は、「4WD車、アマチュア無線、アンティーク自動車、ラテン文化、等々」から始まる59もの項目があります。職業奉仕の実践は何でもありの状態を示しています。これ等の定義からしても職業奉仕に対するRIと日本の違いは大いにあると感じます。

また2019年7月より、「職業奉仕委員会と青少年奉仕委員会は社会奉仕委員会に統合」されます。職業奉仕と社会奉仕の垣根が無くなり職業奉仕は地盤沈下していく可能性があるかも知れません。

このような状態の下、今後職業奉仕論の大好きな日本ではどうしていくのが良いのか？ 世界と和す方向なのか、独自路線で行くのか？

一人一人のロータリアンが職業奉仕の実践を行いかつ理念や目的を理解する事で方向性が決まってくる事だと思います。

## 謝 辞

